

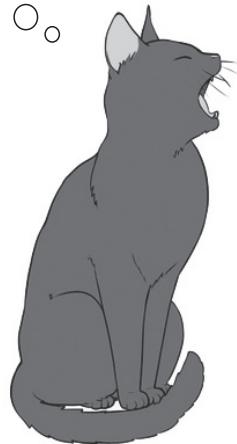
中2国語4

歴史的名作！！

吾輩は猫である

読んではほしいニャ～

○○。



夏目漱石 作

明治時代に書かれた名作が
今読んでもなお面白い！
「名前のない」猫の視点から観察した、

飼い主「苦沙弥先生」と
それをとりまく人々の様子を、
コミカルに描いた名作！

■ 北島さんのクラスでは、各班で一つの本についてのPOP広告（書店などで見られる、本の販売促進のための広告）を作ることになりました。北島さんの班では、夏目漱石の「吾輩は猫である」のPOP広告を作ることになり、一人ずつ案を考えました。次の、【北島さんが作った広告案】を見て、あととの問い合わせに答えなさい。

【北島さんが作った広告案】

氏名

月 日

おすすめします！

吾輩は猫である 夏目漱石 著

○○文庫

明治時代から現代まで人々に愛され、読み継がれてきた名作です。あなたも読んでみませんか？

おすすめポイント①：

猫の目を通して見た世界

猫の視点から、周りの人々の
□□様子や、他の猫との交流が、時にはおかしく、時には皮肉をこめて、軽妙なタッチで表現されています。
本当にこんなふうに猫が考えていたら面白いだろうな、と普段吹き出したり…。

おすすめポイント②：

苦沙弥先生とその仲間たち

猫の飼い主の苦沙弥先生は中学校の英語教師で、本人はすごく真面目なつもりですが、生徒にからかわれたり、ジャムをなめ過ぎだと奥さん(おこ)に怒られたり、変な友人が訪ねてきたり、とにかく起こる出来事や会話が面白いんです。

一 【北島さんが作った広告案】と【内田さんが書いた広告案】の両方に共通している点として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 広告を読む人が不快に感じないように、丁寧な口調で書かれている。
2 その本を読んだときの感想が、詳しく書かれている。

- 3 本の題名と作者名、どの会社から出版されているのかが明確に描かれている。
4 内容が誰の視点で書かれており、どのようなことが書かれているのか説明されている。

二 【北島さんが作った広告案】と【内田さんが書いた広告案】の両方を見た野中さんが、次のように言いました。

野中さん「題名と作者名が読めない人もいるかもしれません。だから、□といいと思します。」

□に当てはまる言葉を二十字以内で考えて書きなさい。（句読点も一字として含めます。）

三 【内田さんが書いた広告案】の□に当てはまる言葉として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 こつけいな
2 なげやりな
3 理不尽な
4 おおらかな

四 【北島さんが作った広告案】と【内田さんが書いた広告案】には、それぞれどのような長所があると思いますか。あなたの考えを、次の条件1から条件4にしたがって書きなさい。

条件1 「北島さんの案の長所は、……。内田さんの案の長所は、……。」という形で書くこと。

条件2 表現の工夫について具体的に書くこと。ただし、問題一～三に書かれている内容は書かないこと。

条件3 五十字以上、九十字以内で書きなさい。

条件4 原稿用紙の使い方に従って書くこと。